

自然と人が共生するまち

The city where nature and human coexist

広報 **あくね**

2004年

10月号

No.693

阿久根特産
あくね
うまいネ
自然だネ

■ 今月号の主な内容 ■

- 市長3期目……………2
- 特集 魅力あふれる農村づくり
「阿久根市農村振興計画」……………4
- 個人情報保護条例が
施行されました……………8
- みんなのアルバム……………10



5年ぶりの郷土芸能 (故郷区 兵六踊り)

斉藤市長3期目の所信表明

人にやさしい住みよいまちづくりの推進

9月21日に開会した平成16年第3回市議会定例会において、斉藤市長は3期目の市政運営に対する所信を表明しました。その内容について、要約して紹介いたします。

平成16年第3回定例市議会の開会に当たり、3期目の市政運営に対する所信を申し述べ、議会並びに市民の皆さまの一層のご理解をいただき、これからの市政の推進についてご指導、ご協力をたまりたいと存じます。

私は、平成8年の市長就任以来8年間、「迅速・厳正・公平」を基本姿勢

として、常に阿久根市の発展を念頭に置きながら、即断、即決、即動を心がけ、市政運営の基本目標である明るく希望の持てるまちづくりの実現のため、市民福祉の向上と産業の振興発展に努力を続けてまいりました。

おかげさまで、市民の皆さまのご理解とご支援をいただき、2期目に続きまして無投票当選の栄に浴し、9月11日、第15代阿久根市長として引き続き市政を担う榮譽を与えていただきました。心から感謝いたしますとともに、改めてその責任の重大さを認識し、市民の負託に応えるべく決意を新たにしている次第でございます。

私は、これまで、就任1期目は、本市の最大の懸案でありました行財政改革について、組織体制の見直しや職員定数の削減などを、行政改革大綱に沿って進めるとともに、10年間を計画目標とした第4次阿久根市総合開発計画や長期財政計画の策定を行ってまいりました。また、2期目におきましては、

行財政改革の推進を最重要課題として位置付け、行財政の全般的な改革に取り組んでまいりました。さらに、三位一体改革によるひっ迫した財政状況の中、第3次行政改革大綱を策定し、21世紀の新たな本市の発展のための基盤づくりを行ってまいりました。

地域経済の活性化策にしましては、本市の基幹産業である農林水産業の振興をはじめ、商工業等の振興に尽力するとともに、さらなる阿久根市の発展を願って、特に情報収集衛星受信局の誘致を、議会をはじめ市民各位のご理解とご協力を得て実現でき、国家的プロジェクトの設置により地域経済の活性化に努めてきたところであります。

さらに、南九州西回り自動車道や県道阿久根東郷線の整備促進による交通体系の確立、並行在来線の存続活動を通じて、肥薩おれんじ鉄道の開通など誠心誠意努力してまいりました。

このように、市勢発展の基盤づくりが着実に進展しておりますが、今後の

市政運営に当たりましては、大自然に恵まれたふるさと阿久根に誇りを持ち、更に発展させるために常に高い理想を掲げ、市民の英知を集め、行政と市民が一体となって質的住環境が整備された、人と自然が共生するまち、人にやさしい住みよいまちの建設に向かってまい進しなければならぬと考えております。

市政推進の具体的な施策につきましては、市民との協働による市民政治の推進を基調として、第4次阿久根市総合開発計画、長期財政計画並びに老人保健福祉計画、過疎地域自立促進計画や環境基本計画などを軸に進めてまいります。

市長就任時から本市の最大の懸案でありました行財政改革は、これまで第1次、第2次の行政改革大綱に基づき改革を鋭意推進してまいりましたが、地方交付税の見直しや国庫補助負担金の削減などにより財政状況はひっ迫し、厳しい財政運営を強いられております。一方で、行政に対する市民からのニーズは高まるとともに、行政課題は年々増加してきております。特に当面、単独での行政運営を行うこととなった本市にとりましては、一層の行政改革が重要な課題であり、本年2月に策定しました第3次行政改革大綱を基本として、事務事業の見直しや施設の管理運営の委託などによる職員数の削減、財政状況に対応した職員の給与水準の適



市議会本会議場で所信表明する斉藤市長

正化に努めてまいります。

これらを推進するため、行政改革推進体制の整備を図りながら、経費節減の方策として平成15年4月から本年9月まで市長などの給与の5パーセントカットに引き続きまして、さらに10月からは10パーセントのカットをお願いしているところであります。

また、今後は、補助金の削減や受益者負担の見直しなど市民の皆さまにも厳しいお願いをする予定であることから、職員も率先して行財政改革の痛みを共有する必要があり、本年10月から給料の3パーセントカット、定年退職時の特別昇給の廃止、55歳での昇給停止、職員手当などの見直しを行うなど、市長と職員が一丸となって、行財政改革を推進し、この難局を乗り切ろうとしてまいります。

まちづくりにつきましては、「自然と人が共生するまち」を理念として掲げ、各種の事業を進めてまいります。本市の風光明媚な海岸線や恵まれた海の幸、山の幸などの貴重な財産を活用し、「食」、「観光」、「癒し」をキーワードとして、ふるさと阿久根の経済活力の再生を進めてまいります。

そのため、恵まれた自然から生み出された食材を生かした、名物料理や阿久根ならではのブランド商品を、官民が一体となって開発してまいります。そして、食のまち阿久根を観光物産展などのイベントや華の50歳組のネット

ワークなどを活用して全国にピーアールし、名物料理の定着や特産品の販路拡大を図ってまいります。

また、交通的には不便な面も指摘されておりますが、この逆境を好機へと転換するため、本市の持つ魅力をいかに高め情報発信していくかが課題となっております。そのため、スローライフやスローロード、癒しといった近年注目の過ごし方を提供してまいります。産業の振興につきましては、これまで、企業誘致による雇用の創出などに努めてきましたが、今後の企業進出は厳しい状況であり、内発型の産業の育成を図る必要があります。そのために、地場産業の育成に努めるとともに、後継者の育成、起業家の発掘を進めてまいります。

さらに、本市の基幹産業である農業の振興を図るためには、生産基盤整備や経営規模の拡大などを行う必要がありますが、農業従事者の高齢化に伴う労働力不足が生じてきており、後継者の確保、育成に努めるとともに、農業特区を活用しての農業の振興に努めてまいります。また、農業とともに基幹産業である水産業の振興については、経営基盤の強化に努めている北さつま漁協を中核とした華アジなどの付加価値の高い魚種の創造を行い、阿久根ブランドの確立を図りながら、生産から流通までの一貫したシステム化、イメージ戦略の推進など魅力ある漁業の推

進に努めてまいります。

第一次産業や地場産業などの振興を図るためには、その担い手である人材の育成が重要であります。そのため次代を担う青少年が健やかで感性豊かに成長するため、学校での教育はとりわけ重要であります。教育の成果を生かしつつ、本市の歴史的背景を踏まえながら、子どもたちに夢と希望が持てるふるさとづくりを進めることは、私たち大人の責務であり、これらの知的財産を集積して人材の育成につなげていかなければなりません。

また、地域に根ざした基礎教育はもとより、阿久根高校、阿久根農業高校などの統合により新設された鶴翔高校を、将来を担う人材を輩出するような地域の教育の拠点として育成してまい

ります。

私は、これまで、行財政改革を積極的に推進してまいりました。今後もしらに、財政運営の健全化を図りながら、本市が単独で自立できる道を示し、次なる合併につながる政策を実現することが、私に課せられた使命であると、決意を新たにしているところでございます。

以上の施策の推進に当たりましては、市長以下全職員が一丸となって、自然と人が共生し、瞳が輝くまち、希望がふくらむまち、未来をつくるまち阿久根の創造に向けて渾身の力を傾注してまいれる所存でございます。

何とぞ市議会をはじめ市民の皆さまの一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。私の所信表明といたします。

阿久根市職員人事異動

(平成16年10月1日付、○は昇格)

今回の人事異動は、一層の行政改革を推進するため行政改革推進室を設置し、当面単独での行政運営を行うことから、企画調整課合併推進係を廃止したことによるものです。

◇課長級

総務課長兼選挙管理委員会事務局長兼行政改革推進室長
(総務課長兼選挙管理委員会事務局長) 瀨崎 國治

◇課長補佐級

行政改革推進室長補佐 上松 直幸
(財政課長補佐兼財政係長)

◇係長級

財政課財政係長兼行政改革推進室(財政課) ○花木 雅昭
教育委員会生涯学習課主幹兼社会教育係長 佐瀨富士男
(企画調整課主幹兼合併推進係長)

◇一般職

行政改革推進室(総務課) 垂 義継
財政課兼行政改革推進室(税務課) 佐瀨 進
(兼務)

行政改革推進室

楠木 祐一(総務課長補佐)・山下 友治(同課行政係長)
小田原 真(同課情報管理係長)
松崎 浩幸(企画調整課企画係長)
中野 貴文(総務課)・中川 洋一(財政課)

特集

魅力あふれる農村づくり

「阿久根市農村振興基本計画」

市では、豊富な地域資源と伝統文化を活かし魅力ある地域づくりを実現していくために、「観光と農業の一体化」をテーマにした「阿久根市農村振興計画」を住民参加のもと策定しました。その概要についてご紹介します。



農村振興基本計画とは

「農村振興基本計画」(以下、計画)とは、地域の発想を重視し、10年から20年先の農村のあるべき将来像を描き、具体的に活動を進めるための計画です。さらに、農林水産省の「むらづくり維新プロジェクト」を実施するための基礎となります。

農村振興基本計画の特徴

市民の皆さんの意向を積極的に計画に取り入れるため、ワークショップを行いました。このワークショップでは、「魅力あふれる地域づくり」をテーマに多くの市民の皆さんが参加し、自由に意見を出し合いました。

このほか、本市の将来像、将来の地域づくりなどについて、

年代別に市民アンケートを実施し、市民の皆さんの意見が計画に反映されることになりました。このように透明性の高い作成過程が、この計画の大きな特徴です。

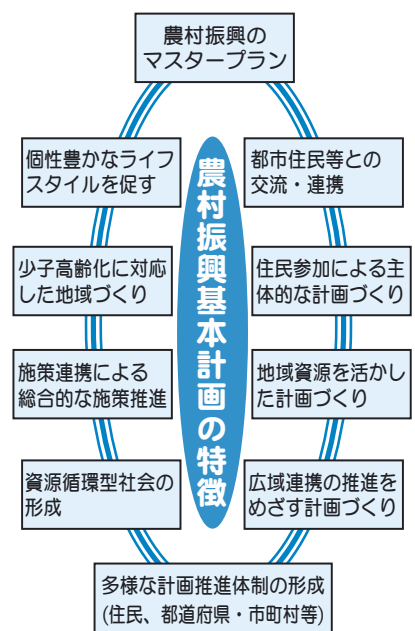
ワークショップについて

ワークショップ(討論会)では、農業・漁業などを営む地域の担い手や後継者を中心とした一般ワークショップ(北部地域と南部地域に分けて実施)と、将来を担う高校生の意見や発想を取り入れるため、学校ワークショップを行いました。

一般ワークショップ

(北部地区)

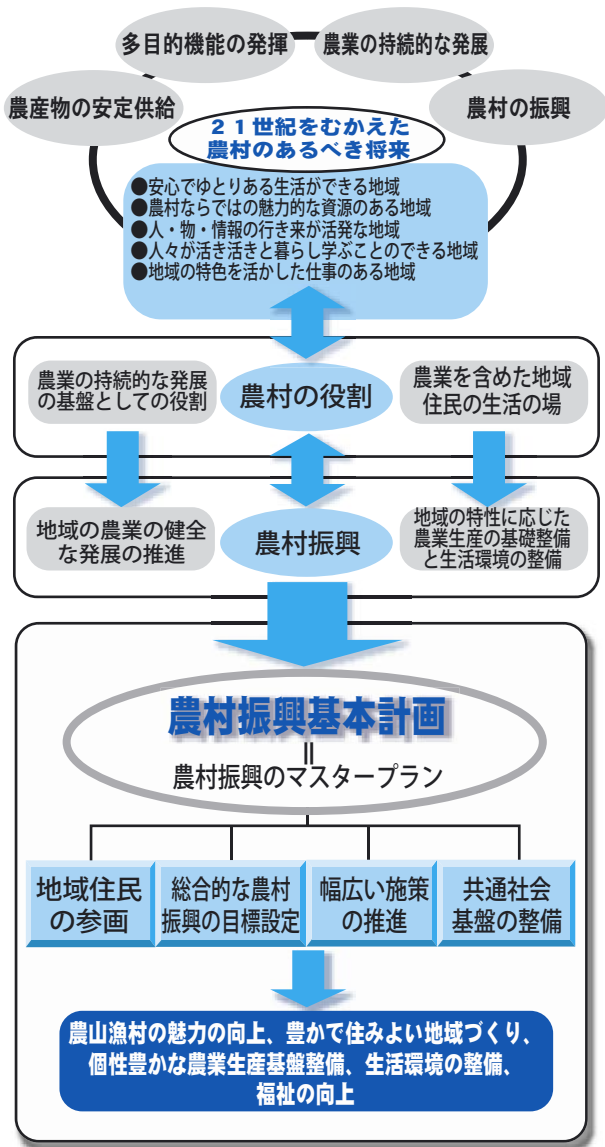
北部地区では、日本3大潮流に数えられる黒之瀬戸付近や



学校ワークショップの様子

脇本海岸など、特に優れた美しい景観を有しており、これらの地域資源の活用や自然環境保全が課題として挙げられました。

農業振興においては、遊休地などの有効利用や、たちおくれしている農業生産基盤の整備が課題として挙げられました。



地域づくりにおいては、地域の文化継承や魅力ある地域づくりとして観光農園など観光と結びつけた整備やPR活動、市民による地域づくり活動などが課題として挙げられていました。

(南部地区)

南部地区は、美しい海岸線や阿久根大島、尻無地区の紅梅などの豊富な観光資源のほか、高松ダムの水源地、数多く見られる湧水の有効利用などが課題として挙げられていました。

また、河川環境や「ほたる」めだか」といった生態系などの自然環境の保全も挙げられ、これらの美しい景観を活かした整備

も課題として挙げられていました。

農村振興においては、遊休地が多く見られ、今後の有効な土地利用が課題として挙げられていました。

地域づくりにおいては、「ひな女祭」などの伝統芸能の継承や集会所、物産館などのコミュニティ施設及び、道路整備なども課題として挙げられていました。

学校ワークショップ

阿久根農業高等学校の環境土木科・食品流通科・農業経営科の高校生を対象に実施しました。はじめに、農村・農業におい

て何が「すき」・「きらい」を出し合い、そして「すき」なことが「もつとすき」になるにはどうしたらよいかを話し合いました。

そして、「未来の農業や阿久根がどのようなふうになったら良いか。また、そのために自分は、何ができるか」などについて話し合いました。

市民アンケートについて

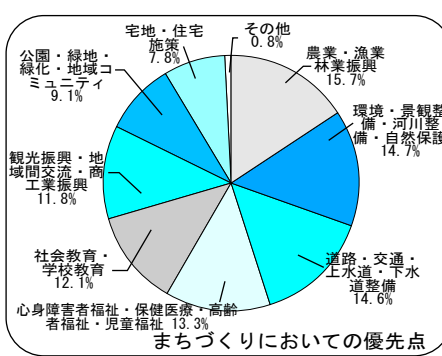
ワークショップで得られた地域の課題を基もとにアンケートを実施し、市民の皆さまの意向をたずねました。

- ・実施期間 平成16年1月末頃
- ・対象者 69区 計276人
- ・回収率：197人(回収率71.4%)

アンケートの結果

まちづくりにおいて優先されるべき取り組みについて

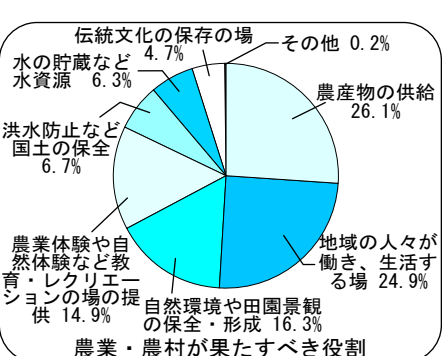
「農業・漁業・林業振興」が15.7%で最も多く、本市において一次産業が基幹産業であることが示されています。以下「環境・景観整備・河川整備・自然保護」が14.7%、「道路・交通・上水道・下水道整備」14.6%と続いています。



農業や農村が果たすべき役割について

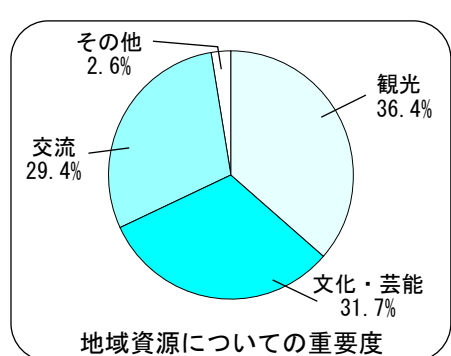
「農産物の供給」が26.1%で最も多く、続いて「地域の人々が

働き、生活する場」が24.9%、「自然環境や田園景観の保全形成」が16.3%、「農業体験や自然体験など教育・レクリエーションの場の提供」も14.9%でありました。



地域資源について

観光が36.4%と最も多く、ついで文化芸能が31.7%、交流が29.4%と続いています。



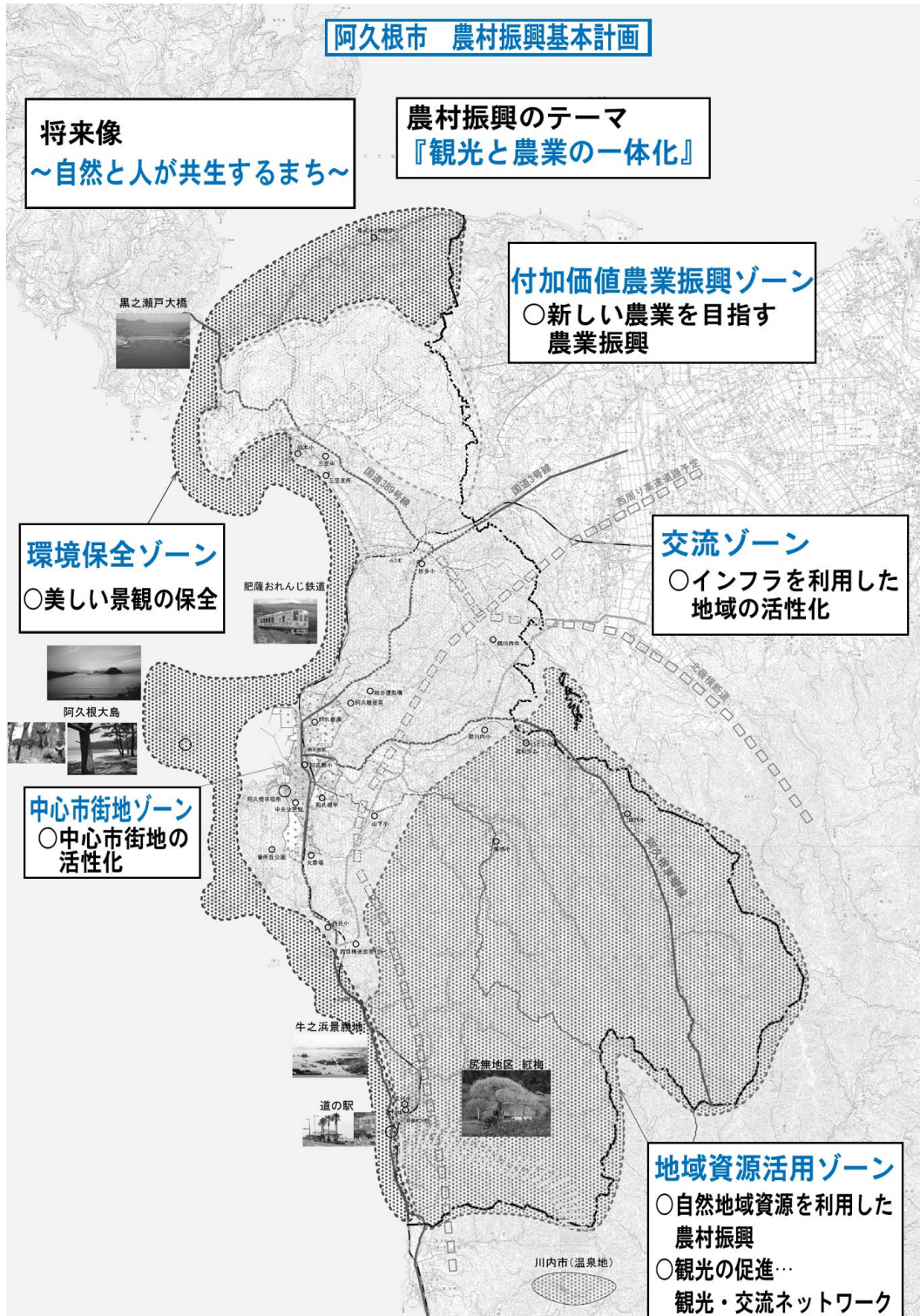
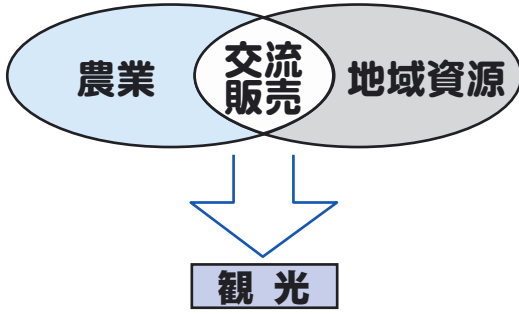
「阿久根市農村振興基本計画の概要」

これまで実施してきたワークショップやアンケートなどをもとに、これからの農村づくりについて、次のとおり計画しましたので概要をお知らせします。

農村振興のテーマ

「観光と農業の一体化」

海の幸や山の幸と豊富な資源を持つ本市は、現在までに整備されてきた農業施設の活用をほかり、観光と農業の一体化した農村振興を目指す必要があります。





●各ゾーンの説明

環境保全ゾーン	
*美しい・山、田園環境などの景観の保全	・景観形成 ・海岸整備 ・観光施設 ・美化活動
付加価値農業振興ゾーン	
*北部地区を中心とする、新たな農業を目指す、農業振興	・農業生産基盤整備 ・地産地消推進 ・土地利用 ・美化運動 ・担い手育成 ・田園環境保全 ・ブランド化
交流ゾーン	
*国道3号、389号沿いや、高速道路のIC、JCTの付近を中心とする、地域エリアの地域活性化	・地域活性化施設、物産館、直販所、物流施設など ・グリーンツーリズム ・中心市街地ゾーンとの連携
地域資源活用ゾーン	
*南部地区を中心とする、自然地域資源を利用した農村振興と観光の促進	・土地利用 ・田園環境保全 ・農業生産基盤整備 ・担い手育成
中心市街地ゾーン	
*中心市街地の活性化	・漁港の活用 ・交流ゾーンとの連携

インタビュー

自然と調和したまちづくり



阿久根農業高等学校2年
永井野浩晃くん（尾崎区・右）
大曲 諒くん（高松区・左）

阿久根の自然を大切に、観光と農業が一体化した活気のあるまちになってほしいです。将来は公務員として、地域や人のために自然や環境を守る仕事がしたいです。（永井野くん）

今回、ワークショップに参加して、阿久根の素晴らしい自然を再認識することができました。その反面、まちにもっと活気が必要ではないかとも思いました。将来は、土木か環境の分野で就職し、自然を活かしたまちづくりに貢献したいです。

（大曲くん）

将来を見据えた農業



農業
松木幸市・千夜子夫妻（嶋之浦西区）

現在の農業は、担い手が減少し高齢化が進んでいるので、水の確保が重要な問題となっています。私が考えるこれからの農業には、田畑にパイプラインを敷設し、大型機械による大規模経営を行う必要があると思います。それを行うために、より一層の農業への補助制度の充実をお願いしたいと思います。

私の夢は、農業を通じて地域と環境を守り、次の世代の農業後継者を育成していくことです。そのために私は、この基本計画を活用し、様々な提案を行政に行い、10年先を見据えた農業を展開していきたいです。

- 【備考】①この計画では、農業と観光が帯となって発展するよう「一帯化」という表記にしております。
 ②計画の詳細は、阿久根市ホームページと農政課農村振興係でご覧になれます。

個人情報保護条例が施行されました

市では、市が保有する皆さんの個人情報を守るため、個人情報の適正な取扱いのルールを定めた「阿久根市個人情報保護条例」を施行しました。

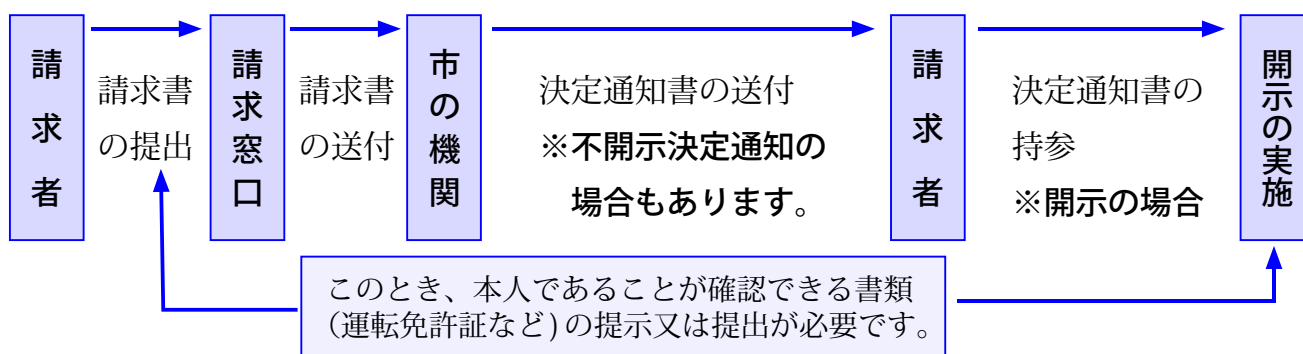
1 皆さんの請求権

- ◆自分の情報が見たいときはどなたでも、その開示(閲覧・コピー等)を請求することができます。(開示請求権)
- ◆自分の情報の内容に誤りがあるときは、その訂正、追加又は削除を請求することができます。(訂正請求権)
- ◆自分の情報が適法に取り扱われていないときは、その利用の停止、消去又は提供の停止を請求することができます。(利用停止請求権)



※ 開示、訂正及び利用停止は、請求があった日から原則として30日以内に決定し、請求者にその内容を通知します。

2 個人情報の請求から開示まで



3 費用の負担

閲覧、視聴、写し(コピー等)を希望する場合は、その費用を負担していただきます。



4 開示できない情報

開示請求があった個人情報は原則として開示しますが、例外として、次に掲げる情報などが含まれているときは、開示できない場合があります。

- ◆請求者以外の特定の個人を識別することができる情報
- ◆法令等の規定により本人に対しても開示することができない情報
- ◆国、地方公共団体等が行う事務・事業の適正な遂行に支障を及ぼすおそれがある情報

※制度に関するお問い合わせは、市総務課行政係 ☎73-1211 (内線1212)

「DV（ドメスティック・バイオレンス）」は犯罪です



(財団法人 女性のためのアジア平和国民基金 広報ポスターより引用)

「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」（ドメスティックバイオレンス防止法）が改正され12月から施行されます。

【改正の主なポイント】

- ①「配偶者からの暴力」の定義を拡大
身体的暴力だけでなく精神的・性的暴力もDVに含まれます。
- ②保護命令（接近禁止命令・退去命令）制度の拡充など
保護対象に子どもや元妻を含め、加害者への退去命令期間を拡大し、再度の退去命令の申立ても可能になりました。

【DVとは】

DVは配偶者や恋人からの暴力のことで、事実婚や離婚した後も引き続き受ける暴力も含まれ、その暴力は4つに大別できます。

- ①身体的暴力・殴る・蹴る・物を投げる・刃物を突きつける・引きずり回す など
- ②精神的暴力・大声でどなる・おどす・無視する・電話や手紙をチェックする など
- ③性的暴力・性行為を強要する・避妊に協力しない など
- ④経済的暴力・生活費を渡さない・働かない・仕事をさせない など

もし、DVの被害を受けたら、一人で悩まず相談してください。

～ 主な相談窓口 ～

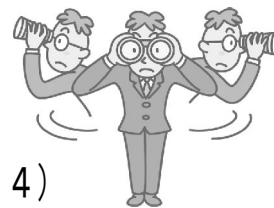
- ・鹿児島県男女共同参画センター ☎099-221-6630
 - ・鹿児島県婦人相談所 ☎099-222-1467
 - ・鹿児島県警察本部 ☎099-206-0110
 - ・女性の人権ホットライン ☎099-259-7855
- (鹿児島地方法務局)

※このページに関するお問い合わせは 市企画調整課企画係 ☎73-1211 (内線1216)

みんなのアルバム

楽しい話題・催し物などをお知らせください。

市役所 広報係 TEL(73) 1 2 1 1 (内線1214)



巨大カボチャにびっくり!!

—— ジャンボカボチャコンクール ——

9月4日、三笠地域むらおこし有志会が、地域おこしと住民の連帯の輪を広げようと脇本地区公民館で、「ジャンボカボチャコンクール」を開催しました。今年は受粉の時期に気温が高く雨も少なかったのでカボチャの成育が心配されましたが、会員が丹精込めて育てた59個が出品されました。

審査は、重さや形、色など6部門で行われました。重さでは、最大で74kgのものから最小で3kgのものまであり、参加者はお互いのカボチャの出来具合を楽しそうに比べていました。

心にしみる音楽のしらべ♪

—— でんえんコンサート ——

9月5日、子どもたちや地域の方々にも生の演奏を聞いてもらい、音楽のよさとふるさとの素晴らしさを味わってもらおうと、鶴川内小学校で第5回でんえんコンサート(同校PTA主催)がありました。

コンサートでは、金峰ハーモニカアンサンブルによるハーモニカ演奏やローズファクトリーによるバンド演奏、同校図書事務の富吉康子さんらによるピアノ演奏などがありました。

会場に訪れた約260人の観客は、童謡、演歌、ポップスと幅広いジャンルの音楽を存分に楽しみ、演奏が終わるたびに惜しめない拍手を贈っていました。



ボランティアで社会奉仕

—— 心身障害者 駅清掃作業 ——

9月10日、社会貢献をするとともに障害者同士の交流も図ろうと、市内の肥薩おれんじ鉄道4駅周辺のボランティア清掃を社会福祉協議会が企画し行いました。参加したのは、阿久根市身体障害者福祉協議会、阿久根市手をつなぐ育成会、精神障害者家族会みちづれ会などの会員ら約120人です。

阿久根駅の作業には約40人が参加し、草むしりやゴミ拾いを行ったほか、構内の花壇に花の苗を植えました。参加者は、「駅がきれいになって良かったです。久しぶりに友達にも会えて楽しかったです」と話していました。

郷土芸能を守り伝える

—— 南方神社 神舞仮奉納 ——

波留区に古くから伝わり、県の無形文化財に指定されている「神舞(かめ)」の仮奉納が9月12日、南方神社境内でありました。神話の岩戸伝説を7つの舞で描く「神舞」は8年ごとに奉納されるのが習わしですが、神舞保存会では、この舞を伝承するため毎年仮奉納を行っています。今年は諸国から集まった神々に祝詞(のり)をささげる「神おろし」が奉納されました。

昨年が8年ごとの本奉納の年でしたが、同保存会では、現在進めている社の改築工事完成にあわせて本奉納を行いたいということです。



なつかしき友と母校で再会

—— 鶴川内中「55歳組」 大川中「45歳組」 ——

市内の中学校で運動が行われた9月19日、鶴川内中学校と大川中学校では、卒業生がなつかしい母校の運動会に参加しました。鶴川内中学校では、昭和40年の卒業生84名のうち34名が「55歳組」として参加。大川中学校では、昭和49年の卒業生142名のうち58名が「45歳組」として参加しました。

両校ともラグビーボールを足でけりながらリレーをする競技が行われました。卒業生は真っ直ぐ転がらないボールに悪戦苦闘しながらも、かつてのクラスメイトに次々とバトンタッチしていました。



ユーモラスな伝統の踊り

—— 兵六踊り 古里区 ——

9月20日、古里区の宮崎神社境内でお年寄りの長寿を祝う敬老会があり、その中で郷土芸能の「兵六踊り」が5年ぶりに披露されました。この日演じたのは、総勢27名の踊り手で約2ヶ月前から練習を重ねてきました。

「兵六踊り」とは、兵六がキツネにだまされながら、最後は見事にキツネを退治する物語をユーモラスに表現した踊りです。兵六がキツネにだまされて丸坊主になる場面では、招待されたお年寄りや大勢の観客から笑い声や歓声があがっていました。

白球を追いかけて熱戦を展開!!

—— ロータリー旗争奪ソフトボール大会 ——

9月23日、子どもたちの健全育成を目的とした第21回ロータリー旗争奪阿久根・長島地区ソフトボール大会（阿久根ロータリークラブ主催）が、市総合運動公園ソフトボール場でありました。大会には、地区内の小学生が所属する13チームが出場。選手たちは、A・B2つのブロックに分かれて、保護者らの声援を受けながら、元気いっぱいに白球を追いかけていました。

熱戦の末Aブロックでは、脇本小が優勝、Bブロックでは蔵之元小（長島町）が見事優勝を飾りました。



事故ナシでお願いします

—— 脇本剣道スポーツ少年団 ——

秋の交通安全運動期間中の9月25日、脇本剣道スポーツ少年団員15人と阿久根警察署員、交通安全協会関係者らが、国道389号で「事故ナシ作戦」を行いました。

「交通安全」のタスキをかけた剣道着姿の少年少女剣士は、通りかかったドライバーに梨とチラシを手渡ししながら、「交通事故ナシでお願いします」と大きな声で安全運転を呼びかけていました。参加者の桐野結生さん（脇小6年）は、「今日の作戦が安全運転につながって、交通事故防止に役立ってほしいです」と話していました。

図書館だより

図書館ボランティア募集

図書館では、図書館活動に理解を深めてもらい、より身近な図書館を育ててゆくために「図書館ボランティア(無償)」を募集します。ボランティアとは、自発する心そのままに活動する場!『できるときに、できるメンバーで』を大切に。そのような方針での活動を心がけています。さあ、あなたも生きがいづくりの一環として活動してみませんか!!

＜内容＞・本棚の整理・本の修理・館内外の環境整備
・手づくりや読み聞かせ教室のお手伝い など

＜時間＞ 火～日曜日(月曜日休館)までの以下の時間帯
A 9:00～12:00 B 12:00～15:00 C 15:00～17:00

＜お申し込み・お問い合わせ＞

阿久根市立図書館 ☎72-0607

電話・窓口で随時受け付けております。また、不明な点は何なりとお問い合わせください。図書館にパンフレットも置いてあります。ご応募お待ちしております。

※曜日や時間帯、各種希望を相談の上、実務をお願いします。元気な方なら年齢制限はありません。

阿久根短歌会

※送り仮名は歴史的かなづかいを使用しています。

熱帯夜の明けて五分ほど伸びたる萩の薔に秋を確む

折口 白浜 ノブ

二市四町一市二町の合併も叶はぬ阿久根の行く末思ふ

上野 亀澤 笑子

ゆく夏の潮引く渚の夕光にひととき憩ふ二羽の白鷺

脇本 宮原 範子

故郷に父母在すありがたさ帰省の息子は幸せと言ふ

脇本 渡瀬 栄子

躓きし吾に優しく声かけて女兒は荷物持ちてくれたり

新町 玉川 慶子

眞紅の花は病む身はげます

脇本 赤崎 タエ

金メダル胸に輝く日本の選手の笑顔こよなく清し

琴平 川畑 スミ

夫の御霊何れに乗りしか蜻蛉の背印のあらば迎へ入れんに

新町 遠矢 律

父ははもわれも学びし木造の校舎なつかし遙かなる日の

上野 河南誠一郎

朝顔の葉先に宿る朝のつゆ光含みて少しふくるる

折口 別府 義明

地域子育て支援事業 11月子育てサークル(だれでも親子で参加できます)

子育て中の方々に親と子が安心して遊び、話せる場を提供しています。お気軽に、支援センターをご利用ください。

☆親子教室 (10:00～12:00)

2日(火)	いるかサークル(大川保育園)	16日(火)	こあらサークル(瀬之浦児童館)
"	こあらサークル(瀬之浦児童館)	17日(水)	ひまわりクラブ(保健センター)
4日(木)	らっこサークル(みなみ保育園)	18日(木)	らっこサークル(みなみ保育園)
9日(火)	かもめサークル(鶴川内児童館)	"	カンガルーサークル(農村環境改善センター/牧内)
"	カンガルーサークル(農村環境改善センター/牧内)	22日(月)	こぐまサークル(働く婦人の家)
10日(水)	諏訪団地	24日(水)	カンガルーサークル(農村環境改善センター/牧内)
"	カンガルーサークル(農村環境改善センター/牧内)	25日(木)	らっこサークル(みなみ保育園)
11日(木)	らっこサークル(みなみ保育園)		

◎ひまわりクラブは、相談のある方を対象にしています。[申込みは、市役所保健予防係まで☎73-1211(内線1431)]

☆年齢別サークル(お問い合わせは、みどりが丘保育園まで)

第1金曜日(11/5) ひよこクラブ(0～1歳児サークル)…農村環境改善センター/牧内
第3金曜日(11/19) こっこクラブ(2歳児以上サークル)…農村環境改善センター/牧内

☆人形劇公演

日時 11/4(木) 16時～17時 場所 西目地区集会施設
演題 「びんぼう神と福の神」(3歳以上は、1人500円の入場料が必要)
※お問い合わせ先:地域子育て支援センター(主催)

☆園開放(お気軽に園に遊びに来てください)

毎週(金) みなみ保育園
毎週(土) みどりが丘保育園(第3土曜日はお父さんも一緒にどうぞ)

☆参加は申し込み制になっていますので、下記の支援センターに前日までにお申し込みください。

地域子育て支援センター ☎73-3457みどりが丘保育園/☎72-3939みなみ保育園

総合健康審査のお知らせ

下記の日程で、40歳以上の方を対象に健康診査を実施します。

10月中旬に対象地区の区長を通じて受診票を配布します。なお、受診票が届いていない方も受診できますので、保健予防係までお問い合わせください。

<対象者> 40歳以上の方（平成17年3月31日現在）

<受付時間> 午前7時～9時（健診開始7時30分～）

<健診内容>

※①～⑥の希望する健診を同じ日に受けられます。健診は午前中で終了します。

- | | | |
|----------|----------|-----------|
| ①基本健康診査 | ②胃がん検診 | ③大腸がん検診 |
| ④腹部超音波検診 | ⑤前立腺がん検診 | ⑥肝炎ウイルス検診 |



<日程> 都合のよい場所で受診してください。

期 日	実 施 場 所	対 象 地 区	期 日	実 施 場 所	対 象 地 区
10月26日(火)	保健センター	赤瀬川地区	11月5日(金)	折多小学校体育館	折口・多田地区
10月27日(水)	保健センター	市 街 地	11月9日(火)	保健センター	山 下 地 区
10月28日(木)	保健センター	西目地区・市街地	11月10日(水)	西目地区構造改善センター	大 川 地 区
10月29日(金)	鶴川内地区集会施設	鶴川内・田代地区	11月11日(木)	西目地区構造改善センター	牛之浜・西目地区
11月4日(木)	脇本地区公民館	脇 本 地 区	11月12日(金)	保健センター	市 街 地

※料金など詳しいお問い合わせ先 市健康増進課 保健予防係 ☎73-1211（内線1431・1432）

[子宮・乳がん検診の台風による延期のお知らせ] 11月15日(月)保健センターで実施します。

保健センター・11月の行事

母と子のコーナー

●乳幼児健診

期 日	曜 日	内 容	対 象 者	受 付 時 間
11日	木	2歳児歯科健診	H14年8～10月生まれ	13:00～13:15
18日	木	1歳6か月児健診	H15年4月生まれ	
25日	木	3か月児健診	H13年5月生まれ	

●育児相談

期 日	曜 日	内 容	対 象 者	受 付 時 間
17日	水	10～11か月児育児相談	H15年12月生まれの幼児 及び育児についての相談のある方	9:45～10:00

●むし歯予防教室（フッ素塗布）

期 日	曜 日	対 象 者	受 付 時 間
25日	木	8月1日以降に歯科健診を受けた幼児	9時～9時15分 15時～15時15分

●予防接種

○ポリオ（小児マヒ）

期 日	曜 日	対 象 者	受 付 時 間
19日	金	《初回》H16年2月1日～H16年7月31日生まれ	13:00～13:30
22日	月	《追加》H15年8月1日～H16年1月31日生まれ	
24日	水	及び生後90日未滿で接種の終わっていない方	

○三種混合（百日せき・ジフテリア・破傷風）I期 初回3回目
初回接種は3～8週間の間隔で3回接種します。

成人コーナー

●健康相談

期 日	曜 日	対 象 者	時 間
10月27日(水)	木	脇本地区公民館	いずれも9時30分～10時
10月28日(木)	金	大川地区公民館	
10月29日(金)	土	保健センター	

- ・ 健診結果や健康に関する相談を開催します。
- ・ 健康手帳をお持ちの方は持参して下さい。

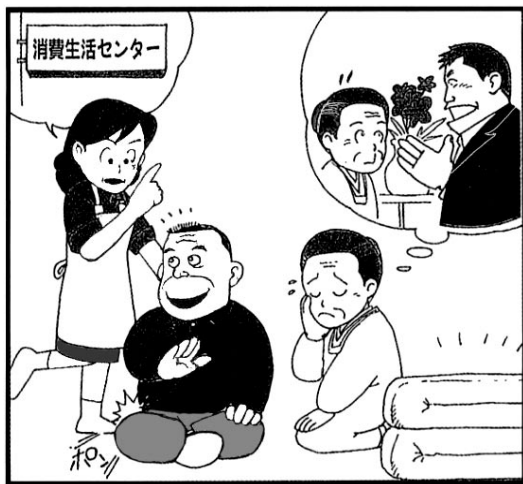
※お問い合わせ先 健康増進課保健予防係 ☎73-1211（内線1431・1432）

消費生活講座 (No. 131)

消費者に不意に近づき考えるすきを与えず、強引に契約を迫る悪徳業者が後を絶ちません。悪徳業者は消費者の弱いところを狙ってきます。これに対抗するには、消費者自身が賢い消費者にならなければなりません。

万一、断りきれずに契約した場合は「高い授業料」とあきらめずに、できるだけ早く相談窓口へお越しください。

契約してから8日間以内は無条件解約ができます。8日間を過ぎてからの解約は、違約金を払わなければなりません。



※おかしいな困ったなと思ったら市役所水産商工観光課消費生活相談窓口へお問い合わせください。
☎ 7 3 - 1 2 1 1 (内線 1112)

☎ (73) 1211
(内線 1122)

※お申し込み・お問い合わせ先
市都市建設課 建築係

① 住宅金融公庫の親孝行ローンや、民間金融機関の融資も対象になります。
② 申込み締切りは、11月15日(月)までとします。(ただし、相談は随時行っています)

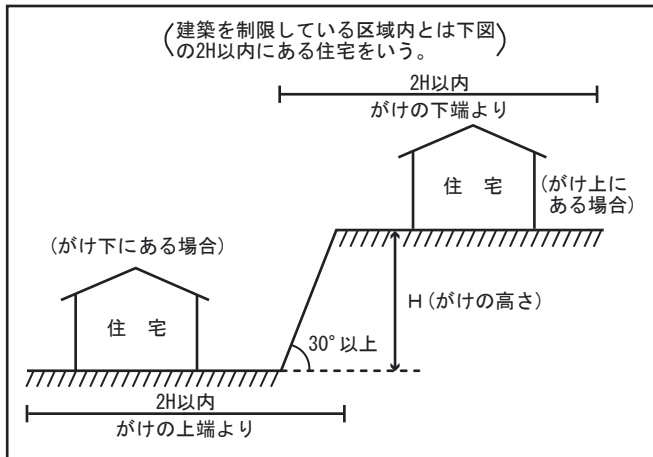
◆その他

◆事業の内容
① 危険住宅の除却等に対する補助(限度額 78万円)
② 危険住宅に代わる住宅の建設(購入を含む)に係る借入金に対する利子補助(限度額 444万円)

◆事業の条件
① 高さ(図中のH)が2mを超え、こう配が30度以上のがけに近接地の住宅(図参照)
② 昭和46年8月31日以前に建築した住宅
③ ①・②のいずれにも該当し、住宅の移転を計画されている方

市都市建設課では、平成17年度がけ地近接等危険住宅移転事業の申込みを受け付けています。

**がけ地近接等危険住宅
移転事業に補助があります。**



狂犬病予防注射のお知らせ

狂犬病予防注射を次のとおり実施します。

◇日時：10月25日(月)

時間	場所
9:15 ~ 9:45	黒之浜消防車庫前
10:00 ~ 10:45	脇本地区公民館
11:00 ~ 11:50	保健センター
13:20 ~ 13:50	大川消防車庫前
14:00 ~ 14:40	西目構造改善センター
14:50 ~ 15:20	鶴川内地区集会施設
15:30 ~ 16:00	牧内公民館

※お問い合わせ先

市健康増進課保健予防係 ☎ 73-1211(内線 1431)

高齢者のインフルエンザ 予防接種のお知らせ

◇対象者(10月の広報配布で予診票を配ります)

- ① 65歳以上の方
- ② 60歳から65歳未満で心臓、じん臓、呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害を有する方

◇実施期間 平成16年10月15日(金)~12月31日(金)

◇実施場所 各医療機関

◇料金 1,000円

※お問い合わせ先

市健康増進課保健予防係 ☎ 73-1211(内線 1431)

国民年金だより

免除申請の手続はお早めに !!

平成 15 年度に引き続き、平成 16 年度も免除を希望される人で、まだ免除の手続きをされていない人は、急いで市市民環境課国民年金係で免除の手続きを行ないましょう！免除の承認期間は申請日の前月からのスタートします。申請が遅くなると、それだけ未納期間が増えてしまいますので注意しましょう。

※お問い合わせ先

川内社会保険事務所 ☎ 0996-22-5276(代表)

市民環境課国民年金係 ☎ 73-1211(内線 1423)

平成 16 年度 出水地区稲わら基準価格について

【稲わら基準価格】

掛け干し 10 疋 (1 反) 9,000 円
コンバイン 10 疋 (1 反) 4,500 円

※規格及び条件

- ・車両が隣接可能な場所に集積してあること。
- ・十分に乾燥し、長期保存に耐えられるものであること。
- ・これ以外の場合は、両者で協議し決定する。

【稲わら交換堆肥基準価格】

2 トン車 4,500 円

- ・堆肥と稲わらを交換する場合は、両者で協議し決定する。

総務省からのお知らせ

「川床テレビ中継所」のチャンネルが変わります

平成 18 年末までをめぐりに、地上デジタル放送が開始されます。放送開始に伴う準備作業として、川床テレビ中継局のチャンネルの一部が変更になります。このため、川床テレビ中継局にアンテナを向けてテレビをご覧になっている方は、チャンネルの再設定が必要になります。このうち、住宅、学校、福祉施設などは国の費用(給付金)で行いますが、店舗やオフィスなどの施設は自費で行っていただく必要があります。

該当する地域の方には、10 月中旬ごろ「工事予約申込書」をお送りしますので、必要事項を記入して対策センターに必ず送り返してください。その後、テレビ受信対策員の腕章とテレビ受信対策員証を携帯した係員が手続きと工事にお伺いします。

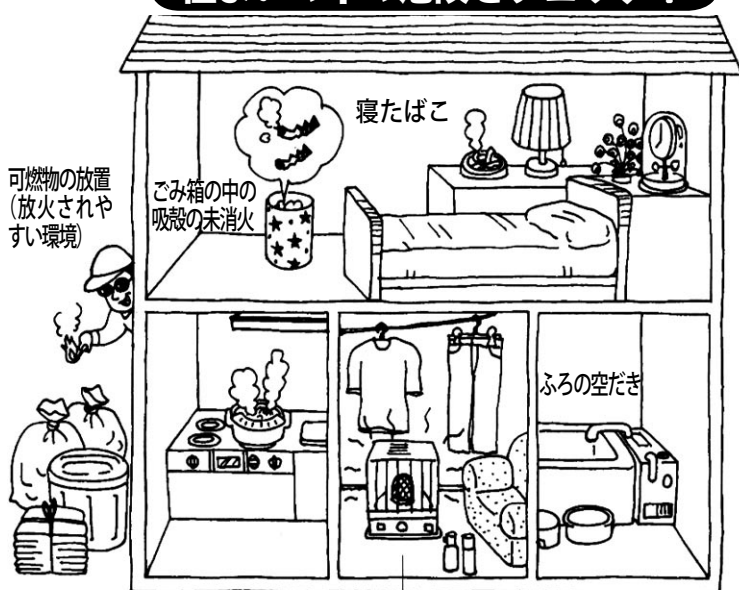
お伺いした際に工事費を要求したり、後日請求書が送られてくることは絶対にありませんのでご注意ください。もし、不審に思われることがありましたら、下記までご連絡をください。

※お問い合わせ先

宮崎・鹿児島地域受信対策センター

☎ 0120(550)142 (フリーダイヤル)

住まいの中の危険をチェック！



- ・寝たばこは、絶対にやめましょう。
- ・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用しましょう。
- ・ガスコンロなどの側を離れるときは、必ず火を消しましょう。
- ・放火されない環境をつくりましょう。

【住宅防火のポイント】

「火は消した？いつも心に きいてみて」

【防火標語】

火に努めましょう。

火を使う機会が多くなるので、一人ひとりが防火に努めましょう。

阿久根消防署からのお知らせ



火災のときの 119番

10月は「高齢者雇用促進月間」です

高齢化社会を迎え、活力ある社会を維持していくためには、高齢者の雇用・就業の確保が重要な課題となっています。事業者の皆さまには65歳現役社会に向けて、ご理解とご協力をお願いします。

10月は「労働保険適用促進月間」です

生活や雇用の安定と労働者の福祉の増進を図るため、労働者を1人でも雇用している事業主は、労働保険（雇用保険と労災保険）への加入が義務づけられています。

また、加入手続きがお済みでない事業主は、速やかに公共職業安定所か労働基準監督署で手続きを行ってください。

※お問い合わせ先

・出水公共職業安定所阿久根出張所
☎(73) 3400

・川内労働基準監督署

☎0996(22) 3225

行政に対する「相談は行政相談員へ」

毎日の暮らしの中で、役所などが行っている仕事に対する疑問や要望および相談ごとはありませんか。そのようなときは、総務省の「行政相談員」をご利用ください。10月18日から24日までの秋季行政相談強化週間中は、次のとおり行政相談所を開設します。

◇日時 10月19日(火)
午前9時～12時

◇場所 市民会館第7会議室

※本市の行政相談員

飯尾寛治さん 阿久根市栄町98

☎(72) 1611

南九州西回り自動車道の公聴会を開催します

県では、南九州西回り自動車道の都市計画決定にあたり、市民の皆さまの意見を伺うため、公聴会を開催します。なお、公述を希望される方は、県庁都市計画課へ公述申出書などを郵送またはFAXで提出してください。

◇日時 11月2日(火)

午後7時から

◇場所 市民会館第1会議室

◇公述申出書締切 10月26日(火)

※お問い合わせ先

・県都市計画課

☎890-8577

鹿児島市鴨池新町10-1

☎099(286) 3676
FAX 099(286) 5633

・市都市建設課都市計画係

☎(73) 1211(内線1123)

「商業・法人」の登記事務が変わります

平成16年11月1日から「商業・法人」の登記事務は、コンピュータ処理になります。詳しくは、次のところまでお問い合わせください。

※お問い合わせ先

鹿児島地方事務局出水出張所

☎(62) 0219

ハンセン病啓発講演会について

ハンセン病を正しく理解するために、講演会やドキュメンタリー映画『風の舞』の上映などを次の日時で行います。

◇日時 11月17日(水)

午後1時から午後4時まで

◇場所 県民交流センター

給与所得者の年末調整について

12月は、給与等に係る源泉所得税の年末調整の月です。毎月給与等から源泉徴収された所得税の1年間の合計額と、その年の給与総額に対する年税額とは

一致しないのが普通です。このため、源泉徴収税額の過不足分を精算する必要があります。この手続きが「年末調整」と呼ばれるもので、これについて、次のとおり説明会を開催いたします。

◇日時 11月19日(金)午後2時

◇場所 市民会館大ホール

※お問い合わせ先

出水税務署法人課税部門

☎(62) 0171

手話通訳派遣事業について

手話通訳の必要な聴覚障害者が、病院や学校、市役所などで用件がある場合に、手話通訳者を派遣する事業があります。

※お問い合わせ先

鹿児島障害者職業能力開発校

☎0996(44) 2206

なお、派遣の申し込みは、原則として派遣希望日の1週間前までに必要です。

※申し込み・お問い合わせ先

・県視覚障害者情報センター

☎099(220) 5896

・市生きがい対策課福祉係

☎(73) 1211(内線1436)

鹿児島障害者職業能力開発校の在校生募集案内

鹿児島障害者職業能力開発校では、身体障害者手帳所持者などを対象に在校生を募集しています。詳しいことは、次のところまでお問い合わせください。

※お問い合わせ先

鹿児島障害者職業能力開発校

☎0996(44) 2206

ママサポートのご案内

ママサポートとは、育児上の不安や悩みを一人で抱え込んでいるお母さん方が自由に話したり、カウンセラーや保健師がゆっくり話を聞く場所です。この場で話された事の秘密は厳守されますので、安心してお気軽にご参加ください。

月	日	場	所
平成16年10月25日(月)		出水市働く婦人の家	
平成16年11月8日(月)		出水市働く婦人の家	
平成16年11月29日(月)		出水市働く婦人の家	
平成16年12月13日(月)		出水市働く婦人の家	
平成17年1月24日(月)		阿久根市保健センター	
平成17年2月7日(月)		阿久根市保健センター	

◎時間は午前を予定しております。参加ご希望の方やご不明な点などある方は、お問い合わせください。

※お問い合わせ先

出水保健所保健指導課 ☎63-3111(内線315)
市健康増進課保健予防係 ☎73-1211(内線1431)

お知らせ

休日の在宅医さん

- 10月17日
 - 北国医院 ☎ 72 0 0 1 6 (上野)
 - 白男川歯科医院 ☎ 63 0 0 0 9 (出水市向江町)
 - 10月24日
 - 林胃腸科外科 ☎ 73 3 6 3 9 (大丸)
 - 北園歯科医院 ☎ 64 2 1 5 1 (高尾野町唐笠木)
 - 10月31日
 - 山田クリニック ☎ 72 0 4 2 0 (町)
 - 脇本病院 ☎ 75 2 1 2 1 (脇本)
 - つばさ歯科医院 ☎ 62 8 5 1 9 (出水市西出水町)
 - 11月3日 (文化の日)
 - 有村産婦人科・内科 ☎ 73 4 1 8 0 (大丸)
 - 石澤歯科医院 ☎ 84 4 4 1 1 (野田町上名)
 - 11月7日
 - 上園医院 ☎ 73 1 0 5 5 (町)
 - こじま歯科医院 ☎ 63 4 6 1 8 (出水市中央町)
 - 11月14日
 - 内山病院 ☎ 73 1 5 5 1 (高松)
 - スマイル歯科医院 ☎ 75 3 3 0 0 (上原)
- ※休日の診療時間
在宅医 各医療機関の平日の診療時間と同じです。
歯科在宅医 午前8時～正午

◇日時 11月2日(火)・16日(火)
午前10時～午前10時30分
◇場所 保健センター

ついでに666

◇日時 10月21日(木)
午前9時30分～午前11時30分
午後12時30分～午後4時30分
◇場所 阿久根市役所玄関前
Aコープ三笠店駐車場

愛の献血にご協力を！
次のとおり集団献血を行います。市民の皆さまのご協力をお願いいたします。

11月7日(日)
秋の市(農具市)
本町通りで開催!!

※9月号の「阿久根市長寿者発表」の記事で誤りがありました。お詫びして訂正いたします。
(誤) 中村四郎様(中村)
(正) 中野四郎様(中村)

※お問い合わせ先
出水公共職業安定所
☎(62) 0685

就職面接会へ参加される
事業所を募集しています
11月18日(木)、午後1時から午後3時まで鹿児島アリーナで「高校生のための就職面接会」が開催されます。現在、この面接会に参加される事業所を募集しています。フレッシュで優秀な人材を求める事業主の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

誕生
おめでとう

- | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|------|------|------|-------|------|------|-------|-----|-----|-------|-------|-------|-------|------|
| 山口 | 與倉 | 中浦 | 坂下 | 余宮 | 中野 | 梶田 | 跡上 | 海平 | 小路 | 州崎 | 尾上 | 下石 | 川崎 | 出生 |
| 優海 | 巧真 | 香羽 | 雄輝 | 良兼 | 杏南 | 佳花 | 憂莉 | 美紅 | 愛叶 | 祐萌 | 礼夏 | 奈々 | 琉羅 | 児 |
| 真也 | 孝浩 | 一憲 | 啓一郎 | 康広 | 洋 | 信一 | 京則 | 裕巳 | 直志 | 祐樹 | 撰 | 健也 | 真義 | 保護者 |
| (飛松) | (上野) | (牧内) | (波留) | (瀬之浦) | (的場) | (大丸) | (黒之浜) | (段) | (浦) | (脇本浜) | (永田上) | (桐野上) | (折口東) | (区名) |

※敬称略

誕生
おめでとう

ごめいふくを
お祈りします

※敬称略

- | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|------|-------|------|------|-------|------|------|--------|-------|-------|-------|--------|-------|------|------|------|
| 和田 | 飯屋 | 淵上 | 吉田 | 築地 | 中野 | 堂後 | 筧 | 川原 | 楊之 | 牟礼 | 柘 | 山下 | 川畑 | 河南 | 新町 | 死亡 |
| ツタ | 園エ | チエ | 勲 | ハル | 國衛 | 綾子 | まき | 子ヨ | 之浦 | 等 | 政藏 | キサ | カミ | キク | ミツ | 者 |
| エ | エ | エ | 77 | 子 | 子 | 子 | 子 | 子 | 子 | 子 | 子 | 子 | 子 | 子 | 子 | 者 |
| 79 | 73 | 86 | 77 | 74 | 84 | 70 | 46 | 83 | 56 | 79 | 81 | 70 | 91 | 93 | 80 | (区名) |
| (倉津) | (古里) | (黒之上) | (上野) | (波留) | (桐野下) | (寺山) | (大丸) | (楊之浦西) | (牛之浜) | (大川島) | (大川島) | (楊之浦西) | (川畑中) | (新町) | (新町) | (区名) |
| 幸雄 | 盛義 | 田中 | ト | 峯 | 大和 | 誠 | 祐樹 | 良文 | オト | シゲ | シゲ | 美好 | 開 | 忠誠 | 光尋 | |

高津 前田 前田 松原 友塚 森山 迫口 櫛山
達郎 サヨ タミ 萬芳 ミエ 敏浩 岩男 山鶴
80 94 89 67 92 88 76 91
(脇本浜) (古里) (長野) (大丸) (大丸) (大丸) (桐野下) (波留)
達利 徹 築地裕子 浪重 遠江

県男女共同参画センター相談室 (県民交流センター内) について
家庭、職場等での性別に関わる悩みに女性相談員が応じます。お気軽にお電話ください。
【受付時間】 9時～17時
(原則月曜日、年末年始は休み)
【相談室電話】 099 (221) 6630

阿久根市民病院からのお知らせ

健康教室について
テーマ「呼吸器の病気とその予防」
日時 10月20日(水) 午後2時～午後3時
場所 阿久根市民病院 4階大ホール
★どなたでも参加できます(無料)
※お申し込みお問い合わせ先
阿久根市民病院地域医療連携室
☎73-1368

病院祭の開催について
「地域の皆さまに健康を身近に考えていただき、皆さまと病院との交流を図る」
日時 11月14日(日) 午前10時～午後2時
場所 阿久根市民病院
内容 ・遊びリレーション(健康教室)
・健康チェック
・病院開放及びパネル展示など
※お問い合わせ先 ☎73-1331(内線468)

サークル紹介

『ジャズダンスでリフレッシュ!!』
働く婦人の家 自主グループ
— 恋 Ki Dancing ジャズダンス “輪^{ロンド}舞曲” —



私たちは、今年4月からスタートしたダンスチーム“輪^{ロンド}舞曲”です。毎日の家事に育児に仕事にと主婦は大変…。そんな日々の生活の中で、週1回のレッスンは心身ともにリフレッシュできるひとときです。

現在、文化祭に向けて少しずつ準備中で、毎週とても気持ちいい汗をかいています。こんな私たちと一緒にリフレッシュしませんか。新しい仲間、大歓迎!! (お気軽に練習を見学しにきてください)

- ・日 時 毎週金曜日 午前 10:30 ~ 午後 12:00 まで
- ・場 所 働く婦人の家

Fresh Smile



ただ今青春!
牛之濱 竜一 さん (20)
(かに座・A B型 中村区)

- ◆趣味は何ですか・・・愛車のドレスアップです!!
- ◆性格を自己分析してください・・・マイペースです。
- ◆理想の異性像は・・・一緒にいて落ち着く人です。
- ◆将来の夢は何ですか・・・

高校を卒業してから、自動車整備工場で働いています。自動車の整備は難しいと思うときがあります。でも、それをやり遂げたとき、すごく達成感があって、やりがいのある仕事だと思います。

そして将来の夢は、お客さんから信頼される整備士として自分の整備工場を持つことです。

- ◆阿久根について一言・・・
若い人が、たくさん集まる場所ができてほしいです。

次は
東園 裕樹さん (桐野上区) あなたの番です。

鶴翔高校からのお知らせ
あなたに着てほしい
鶴翔の制服!!



新しく決まった鶴翔高校の制服 (冬服)

- ★制服のポイント
- ・ 清楚でシンプル、凛としたイメージ
 - ・ 個性を引き出すデザイン
 - ・ トータルバランスを重視

第21回
あくねボンタンロードレース
大会参加者募集中!!

日 時：12月12日(日)
種 目：ハーフマラソン、10 km、5 km、3 km
申込締切：11月19日(金)必着
※お問い合わせ先
阿久根市体育協会 ☎ 73-4649

先日、肥薩おれんじ鉄道の川内行き列車に乗りました。10年ほど前、私は通学のため毎朝この区間を利用していました。私が通学をしていた頃は、阿久根の新鮮な魚を満載した大きな魚函(とろぼこ)をかついだ行商の方が乗車していましたが、この日はその光景を見ることができませんでした。

しかし、10年経っても変わらないものもありました。それは、車窓から見える美しい景色です。特に、薩摩大川駅から薩摩高城駅にかけての東シナ海を望める区間の景色は、当時と変わりがなく本当にきれいでした。

この日、この区間にさしかかるとスピードが落ちました。そして私は、美しい景色を乗客に楽しんでもらいたいという運転手さんの心づかいに、うれしくなりました。沿線に美しい景色を持ち、人にやさしいおれんじ鉄道。いやしと旅情を求めて、いつかまた乗りたいものです。

(角島)



人 口	
10月1日現在 () は前月比	
人 口	25,965 人 (-12)
男	12,084 人 (+2)
女	13,881 人 (-14)
世帯数	10,851 戸 (+9)
出生 16 人	死亡 24 人
転入 53 人	転出 57 人